



東広島市立吉川小学校
第5学年 No.17
令和5年 1月13日(金)
担任 佐伯華鈴



明けまして
おめでとう
ございます



★明けましておめでとうございます。

1月10日、後期後半がスタートしました。今年は卯年です。卯は争いを好まない穏やかな性格で飛躍力があるため、「飛躍の年」と言われています。後期後半始まりの会で、校長先生からお話が合ったように、みなさんにはお互いに思いやりをもって怪我無く安全に、成長してほしいです。子供たち一人一人が、新年の新たな気持ちを大切にしながら、高い目標をもって生活できるように精一杯指導していきたいと思えます。

また、5年生の残りの3カ月は、かなり特別な意味を持ちます6年生からのバトンを受け継ぐ5年生には、これまでよりも大きな期待がかかります。学校全体に関わる仕事も増え、学校のリーダーとして生活のあらゆる場面で手本になっていきます。残りの3カ月でその自覚を高めていき、最高学年につないでいこうと思えます。保護者の皆様、今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

★書初め会

1月11日、全校で心新たに書初めを行いました。書初めには1年の抱負や計画、おめでたい言葉をしたため、目標成就や新年をお祝いする意味が込められています。また、もともと平安時代に新しい年になったときに政治を行う人が、「仕事は順調に進んでいます。」と天皇に手紙を書くという儀式があったことが始まりだそうです。そこから、1月2日が新年の“事始め”で「長続きする、上達する」と伝えられているため、書初めを行うようになったそうです。

子供たちは、心を落ち着かせ、集中して長半紙に向かい、「心を開く」を書きました。冬休みの課題で書いてきた自分の字と比べながら、一人10枚程度書きました。日本ならではの伝統文化である書初めを通して、落ち着いた中で新しい1年のスタートを切ることができました。

放課後、職員で各学年の審査を行い、今年の金賞を選びました。

今年金賞(3名) 木原さん 小賀さん 信永さん

